

## 持続可能な沖縄の発展と誰一人取り残さない社会を目指します。(玉城) 県民の社会生活を医療的な見地からサポートしていきます。(高良)



※撮影のためにマスクを外しています

### 新春特別対談

新年を寿ぐ1月号は、玉城デニー知事と医療法人陽心会の高良理事長の特別対談です。大型アクリル板の設置や強力な換気を行うなど、新型コロナウイルス感染症対策を万全に施した上で実施しました。

沖縄県知事  
**玉城 デニー** (たまきでにー)・右  
医療法人陽心会理事長  
**高良 健** (たからたけし)・左

### コロナ対策に県民一丸で 取り組んだ一年

**高良** 明けましておめでとうございます。玉城知事におかれましては、昨年は新型コロナウイルスの対応で大変なご苦勞をされたことと存じます。改めて昨年を振り返っていかがでしたか。

**玉城** 私が県知事に就任してから、3年と3カ月が経過いたしました。私はこれまで、公約に掲げた「新時代沖縄の到来」「誇りある豊かさ」「沖縄らしい優しい社会の構築」の3つの視点から、県民所得の向上や基地負担の軽減をはじめ、経済、文化、教育、福祉、保健医療など、あらゆる分野の課題解決に向けて、全力で取り組んでまいりました。改めて県民の皆さまのご期待や県政を預かる重責に、今後も県政運営に邁進する決意を新たにしているところです。

**高良** 理事長がおっしゃるように、昨年は新型コロナウイルス感染症対策に県民一丸となって取り組んだ一年となりました。医療従事者の皆さま、そして県民および事業者の皆さまの取り組みへの協力に対し、改めて感謝申し上げます。沖縄県は昨年5月下旬に緊急

事態宣言の対象地域として指定され、約4カ月間にもおよび社会経済活動の制限によりさまざまな分野で深刻な影響を受けました。今年には感染拡大防止対策を講じつつ、県経済の早期回復並びに県民生活の安定に向け、引き続き各種支援を実施していきます。またアフターコロナを見据え、新たなビジネススタイルへの移行を前提に、業態転換などの事業再構築支援や新規事業創出等に取り組んでまいります。

**高良** 私ども法人における新型コロナウイルス対策を振り返ってみますと、2019年12月に中国での発生を知った時点で危険性を感じ、一昨年の1月より感染防止対策に取りかかりました。必要と思われる備品等を十分に取り揃え、2月には施設の処分を含めて職員や入居者・入院者の各施設間の移動や動きをできるだけ少なくする体制をつくり、十分な資金を調達しました。3月からは法人内で一日200人程度のPCR検査を実施し、3時間程度で診断できるよう独自の態勢を整えました。以来、感染者が一人でも外部から持ち込まれそうになると、その周辺を1000人単位で数回ずつ行うことになっています。

も実施します。高齢者施設等への抗原定性検査キット配布や定期PCR検査の実施により、施設内での感染拡大の早期発見を図ります。また「医療機関・施設支援コーディネーター」として医師および感染管理認定看護師を総括情報部に配置し、訪問感染対策指導の実施やクラスター発生時の早期収束に向けた支援体制を強化します。同時に高齢者施設等への3回目を含むワクチン接種を推進していきます。

ます。同センターでは1日あたり最大1800あまりの検体を検査する時期もありましたので、県内医療機関としてそれなりの貢献はできたのではないかと考えています。

### 保健医療分野を 4つの方針で取りまとめ

**高良** 新型コロナウイルスに関して、従来のデルタ株からオミクロン変異株への入れ替わりが進んでおります。今後の感染症対策についてお聞かせいただきたいと思っております。

**玉城** まず県では、昨年の年末年始を含むこの時期に感染拡大が起きた第3波、変異株への置き換わりの影響等により爆発的な感染拡大を経験した第4波・第5波の振り返りを行いました。感染拡大の主な要因となったのは、県外の感染拡大と県境をまたぐ往来が増える時期が重なったこと、大人数での会食の増加、感染力の強い変異株への置き換わり等です。これらで感染拡大時に医療提供体制がひっ迫した経験を踏まえ、第6波の到来に備えた保健医療分野の方針を取りまとめられています。

**高良** 具体的に説明いただければ。まず「医療提供体制の確

保」です。具体的には最大で1031床の病床と宿泊療養施設1412室の確保を目指すとともに、稼働率の向上を図ります。また入院不要な陽性者は宿泊療養を基本としますが、自宅療養者のケアについても医師会や市町村等と連携し、体制の拡充やIT活用などによる健康観察の効率化を図ります。航路事業者や自衛隊および海上保安庁と連携した離島搬送体制を確保するとともに、救急救命士搬送チームの拡充、民間ドクターカー等の活用によって搬送体制を拡充します。

次に「検査体制の拡充」。一日あたりの検査可能検査数の拡大や12歳未満の無料PCR検査の実施、接触者PCR検査センターの増設、衛生環境研究所でのゲノム解析によるオミクロン変異株等の侵入監視を強化します。

そして「ワクチン接種の推進」。「沖縄県モデルナ接種センター」を設置し、市町村と連携して継続的に初回接種の継続を図ります。また、追加接種（3回目接種）につきましても、国の動向や市町村の接種状況を勘案して、広域接種センターの設置運営など迅速な対応を図っていきます。

さらに「クラスター対策の強化」

感染症の基本対策としては、沖縄に、少なくとも法人内には「入れない」ことが前提となります。検査を充実させて、不幸にして感染者が出た場合は、適切な場所に隔離あるいは宿泊することが大切になります。そうすれば地域、少なくとも法人内での感染リスクは減少し、安心して過ごせる環境をつくり出すことができます。また経済的影響も避けられます。

9月には株式会社沖縄臨検センターを開設し、「いつでも誰でも何度でも」をキャッチフレーズに、医療機関のみならず一般の方でも低料金で気軽にPCR検査ができるように整備しました。昨年4月からは沖縄県からの受託で「那覇空港PCR検査プロジェクト」において那覇空港内に検体採取所を設置し、9月には那覇市松尾の国際通り沿いにも「松尾採取所」を設置しています。いずれも最も精度の高い「リアルタイムPCR検査法」を用いていますので、より正確な診断結果の提供が可能となっています。

法人内においても感染防止対策と検査体制の充実にはしっかりと取り組み、職員・入院患者・入居者など約3000人から一人の感染者も出さず現在に至っています。

今後、感染が拡大し、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が発出された場合においても、認証制度の利用促進やワクチン・検査パッケージの活用などによって感染リスクを低減させることにより、飲食やイベント、人の移動等の各分野における行動制限の緩和を可能とする対策を講じていくことが想定されると思っております。

今後、感染が拡大し、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が発出された場合においても、認証制度の利用促進やワクチン・検査パッケージの活用などによって感染リスクを低減させることにより、飲食やイベント、人の移動等の各分野における行動制限の緩和を可能とする対策を講じていくことが想定されると思っております。

### 「沖縄らしい優しい社会」 を構築する

**高良** 今年は復帰50周年を迎える節目の年となります。今年の展望についてはいかがでしょうか。

**玉城** 新型コロナウイルス感染症拡大により、観光産業をはじめ幅広い産業に影響を与えています。が、

今後は感染対策の徹底やワクチン接種の推進による同感染症の収束を見据えつつ、社会経済活動の再開と両立を目指していきます。先ほどのお話にありましたように、沖縄県は今年5月15日に本土復帰から50周年を迎えます。この大きな節目に記念式典をはじめとして、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭「美ら島おきなわ文化祭2022」の開催など、さまざまな分野の記念事業を県民の皆さまにも参画いただきながら実施することとしています。記念事業を通して沖縄の復帰から今日までの歴史を振り返り、先人の労苦と知恵を学ぶとともに、自然や文化等の魅力を共有し、産業等の新たな展望を国内外に広く発信してまいりたいと考えています。

また今年には、沖縄県の新たな振興計画がスタートする重要な年でもあります。新たな計画ではSDGsを取り入れ、社会・経済・環境の3つの側面が調和した「持続可能な沖縄の発展」と「誰一人取り残さない社会」を目指します。またウイズコロナからアフターコロナの新しい生活様式に適合する「安全・安心で幸福が実感できる島」を形成し、沖縄県の自立的発展

### 新春特別対談

沖縄県知事  
**玉城 デニー** (たまぎでにー)

医療法人陽心会理事長  
**高良 健** (たからたけし)

展と住民が豊かさを実感できる社会の実現を目標とし、計画策定後は実現に向け各種施策を展開します。米軍基地問題については昨年5月、政府に対し在沖米軍基地の整理・縮小や基地負担の実質的軽減など6項目について要請を行いました。今年も沖縄の米軍基地問題について引き続き日米両政府へ訴えるとともに、国内外への情報発信強化などにより、目に見える形で過重な基地負担軽減が図られるよう取り組んでまいります。

沖繩を平和な島とし、復帰50周年の「新時代沖繩」の到来に向け「沖繩らしい優しい社会」を構築し、島々の鼓動、人々の輝き、限りない沖繩の可能性を存分に引き出し「誇りある豊かさ」の実現に取り組んでまいります。県民の皆さまには、引き続き県政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



**高良** 県経済をはじめ県民の社会

生活を正常化するには、まずは医療を正常化しなければいけません。マスクや手洗いなどの感染防止対策は個人の努力目標として、私たち医療人がやらなければいけないのは、まずは感染防止のための検査強化。私もはさらなる新型コロナ

ナウイルス検査の拡充を図るため、現在の那覇市の3カ所の検体採取所に加え、安里にも採取所を開設する準備を進めています。また現在のリアルタイム検査法のPCR検査に加えて今年1月から「抗原定量検査」、さらにワクチン接種によつて抗体ができたかどうかを知ることが出来る「抗体定量検査」も実施しています。仮に検査で陽性と診断されれば、オミクロン変異株かどうかの確認も安価今年の1月10日から可能です。現在は行政の補助金をいただきながら1回あたり2000円で検査していますが、より安価で提供できるように体制を整えているところです。この約2年で地域の高齢者の多くが、体力の衰えやメンタル面でのストレスを感じています。検査体制を拡充させながら、地域の高齢者が屋外での活動を通して健康を取り戻し、同時に心の健康も取



り戻すサポートをしていきたいと思っています。同時に施設利用者にも感染防止対策の観点からかなりのご負担をかけていますので、今後は健康管理をしっかりしながらリハビリの強化や屋外活動を徐々に再開させていきます。私どもには自前のPCR検査センターがありますので、それをうまく活用しながらということですね。先ほども申し上げましたが、社会の正常化には医療の正常化が不可欠です。医療の正常化があつてこそ各業界がそれぞれの目標を持って活動を再開し、社会が正常化していくのでしょうか。私どもは県民の社会生活を医療的な見地からサポートできるよう、引き続き努力していきます。本日はご多忙の中ありがとうございました。今年もよろしくお願いたしました。今年もよろしくお願いたします。

**医療法人 陽心会グループ**

<p><b>医療法人 陽心会</b> 理事長 <b>高良 健</b></p> <p>小規模多機能型ホーム 三原 那覇市三原2-6-10 TEL.098-840-0027 那覇市東原1-1-12 TEL.098-869-0050 メディカルプラザ大連中央 那覇市宇大連123 TEL.098-886-0007(代) 一般科部門 TEL.098-886-0115 看護部 TEL.098-886-5141 聴覚療部門 TEL.098-886-0115 人工透析部門 TEL.098-886-5151 検査部門 TEL.098-886-5678 介護老人保健施設 やすらぎの里 那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030 グループホーム たかまーみの家 那覇市宇大連94-3 TEL.098-887-0081 小規模多機能型ホーム 大連 那覇市宇大連94-3 TEL.098-885-0018 グループホーム 大連が丘 那覇市宇大連94-3 TEL.098-885-0036</p>	<p><b>社会福祉法人 陽風会</b></p> <p>那覇市末吉老人福祉センター 那覇市首里末吉町2-14 TEL.098-886-3510 那覇市東川人福祉センター 那覇市東川2-3-11 TEL.098-853-1139 那覇市比老人福祉の家 那覇市比2-14-1 TEL.098-864-0580 有料老人ホーム 三原の家 那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981 有料老人ホーム 牧志 那覇市牧志2-6-43 TEL.098-862-1331 有料老人ホーム 西町 那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884 デイサービスセンター リバーサイド 那覇市安里1-1-18-3F TEL.098-862-1501</p>	<p><b>有限会社 ヘルスサポート</b> 取締役 <b>高良 まき子</b></p> <p>有料老人ホーム 健寿の社 那覇市安里3-1-17 TEL.098-941-0070 有料老人ホーム 松風居 那覇市比2-10-14 TEL.098-869-8557 グループホーム 若狭の家 那覇市宇大連20-1 TEL.098-885-0300 デイサービスセンター 松川 那覇市宇大連20-1 TEL.098-885-0300 デイサービスセンター 若狭海岸 那覇市宇大連127 TEL.098-941-0110 デイサービスセンター 大連 那覇市宇大連127 TEL.098-886-0066 有料老人ホーム 大連中央 那覇市宇大連127 TEL.098-886-0061 デイサービスセンター 若狭 那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-6122 有料老人ホーム 若狭 那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087</p>	<p>有料老人ホーム 若狭別荘 那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320 小規模多機能型ホーム 若狭 那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550 グループホーム 若狭の家 那覇市若狭4-10 TEL.098-951-0551 在宅総合ケアセンター 大連 那覇市宇大連381-1 TEL.098-885-0030 那覇市地域包括支援センター かなぐりく 那覇市牧志町1-69 TEL.098-852-0777 福祉用具貸与・販売事業所 那覇市宇大連128 TEL.098-885-0100</p>
---	---	--	--